

事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0103104 - 11000

京 都 府 南 丹 市
作成日: 平成21年04月30日

| | | | | | | | |
|------|---|----------|--|--|--|--|-----------------------|
| 事業名 | 敬老祝い事業 | 事業運営方法 | <input type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等 | | | | 所管部署名等 |
| 細事業名 | | 委託先 | <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 | | | | 福祉部 高齢福祉課 担当: 西 |
| 事業区分 | 事業分類: (B)ソフト事業 政策体系CD: 145 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄) | | <input type="checkbox"/> その他 () | | | | |
| | | 関連法令・条例等 | 老人福祉法・南丹市敬老事業補助金交付要綱 | | | | |

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
 (1) 老人を敬愛し長寿を祝い、市民が老人の福祉について関心と理解を深め、かつ、老人が自らの生活の向上に努める意欲を高めるための敬老事業行う地区に対し、補助金を交付する。
 ・地域において実施される敬老事業の経費に対し補助金を交付。
 70歳以上の者一人当たり、2,100円(園部・八木) 2,500円(日吉・美山)
 (2) 長寿の祝いとして白寿祝・米寿祝対象者に記念品を贈呈。
 白寿(さをり織染クッション)
 米寿(祝い金・饅頭・花束)
- ②事業を実施する必要性
 多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝うことは必要である。
- ③未実施事項
 なし

【事業費の推移】

| | | 単位 | 平18決算 | 平19決算 | 平20決算 | 平21予算 | 平22計画 |
|----------------------------|----------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 決算額または計画額 | | 千円 | 18,072 | 18,853 | 17,983 | 18,870 | 20,544 |
| うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等 | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 財源内訳 | 使用料・手数料等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 国・府支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 地方債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 一般財源 | | 千円 | 18,072 | 18,853 | 17,983 | 18,870 | 20,544 |
| 職員等従事人員 | | 人/年 | — | — | 0.32 | | |
| 人件費 | | 千円 | — | — | 2,208 | | |
| 事業費総額 | | 千円 | — | — | 20,191 | | |

【主な支出の内訳】

敬老事業補助金 16,808千円(補助金)
 米寿祝 684千円(報償費)
 白寿祝 490千円(報償費)

【近隣市町村の取り組み状況】

近隣市町において同事業実施

【前年度の評価を受けて改善した点等】

白寿祝いについて今後、長寿祝いを継続して行っていくために、祝い金10万円を5万円とした。米寿祝品について前年度の祝い品は座布団であったが、本年度は身体障害者授産施設のあじさい園に依頼し一つ一つ心を込めての作られた温かみのある作品を贈呈した。園に依頼することで、通所者の就労機会の安定を図り、福祉の増進につながると考える。

【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点：敬老事業対象者年齢が適切かどうかの議論を行った。一人当たりの金額についても議論した。
- ②当該事業のアピール事業：老いを敬い長寿を祝うため各地区区長会等でお知らせをし、積極的に取り組んでいただいた。
- ③反省点、今後の展開・方向性：元気な高齢者が多い中、70歳が適当なのか今後も検討課題。敬老事業補助金単価については平成21年度で統一予定。

事業活動記録

平成20年度実施事業

| | | | | | |
|--------|--------------|------|--------|----|---|
| 政策体系CD | 145 | 事業名 | 敬老祝い事業 | | |
| 事業CD. | 103104-11000 | 細事業名 | | | |
| 所管部局 | 福祉部 | 所管課 | 高齢福祉課 | 担当 | 西 |

103104-11000

| 区分 | 活動内容 | 活動日または時期 | 活動結果 |
|------|--|----------|--------------------------|
| 敬老事業 | 敬老事業補助金交付申請について説明(区長会)をする | 4月 | |
| | 敬老事業補助金交付申請受付締め切り決定通知と併せ実績報告書用紙の送付を行う | 6月末 | 申請後決定通知書の発行 |
| | 敬老会実施区より補助金交付実績報告の提出があれば審査し、確定通知を送るとともに、支払をする。 | 随時 | 確定通知送付 支払 159地区 |
| 米寿 | 米寿該当者把握 | 6月末 | |
| | 米寿祝 各地区で個人宅に贈呈に行く | 9月 | さをり織染クッション・祝文を贈る 180名 |
| 白寿 | 白寿祝:市長・高齢福祉課長・該当地区健康福祉課長・担当者により対象者宅へ訪問 | 対象者誕生日月 | 花束・饅頭・祝い金を贈る 9名 |